



令和3年6月12日をもちまして役員任期満了に伴い改選が行われました。皆様にご紹介させていただきま

次世代にバトンタッチ



前理事長

坂本 ちづ子

二十九年三ヶ月。(内、理事長二期)

これは、私が社会福祉法人八ヶ岳名水会に務めさせていただき、利用される方々、ご家族、後援会、育成会、地域内外関係者、職員の皆様と共に過ごしてきた日々であります。沢山の方々に出会い、多くのご縁をいただき、艱難辛苦を共にしながら今日に至った事、感謝でいっぱい。ありがとうございます。

「世」という漢字には三十年という意味がある。三十年が一世代。と、ものの本にありました。すべて、一人の事から、一つの事から始まって、「無いものは作る」「ことわらない」それがいつか、名水会の「文化」「風土」になっていったと思っています。ドキドキ・ワクワクをみんなで享受しみんなで創る。次世代が次の三十年を創っていいこうと待っています。今まで同様に応援と見守りをお願い致します。

社会情勢の変革する中 できることを



理事長

長田 和也

想像もできないほどの災害や未曾有の感染症が日々テレビで放映される中、生活様式や社会通念が根本から変わってきています。

その変化が少しずつ普通の事のように感じられ、毎日の生活が新たな様式の中で紡がれている中、理事長に就任いたしました。社会情勢の変革と同じ様に、八ヶ岳名水会も変わるべき時にきております。地域の社会資源として機能を継続させていくために、私たちが担う部分を明確にし、できることをきちんと積み上げていかなければなりません。

背伸びをせず目の前の利用者さんに誠実に向き合う体制を作ること、職員がモチベーションを持ち働ける環境を整える事、継続可能な経営を行うこと、地域の中で利用者さんを支えていけるよう連携を図ること等全力をもって取り組む所存ですので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Line Up

P2~3.....理事、監事、評議員就任ご挨拶

P4.....お知らせ

31

令和3年(2021)
8月発行 31号



常務理事 仁田坂 洋子

この度、常務理事を拝命いたしました仁田坂と申します。

今年度、職員の方々の思いをしつかりと拾って、利用者さんへ還る、継続できるシステムを作ること目標としております。それは、例えていえば、ヒヤリングから聞き取った思いを、事業計画とアクションプランへ繋ぐようなこと、自分たちのやりたいことがよく、話題になるようなエネルギーのある職場を作っていきたいです。その他にも課題は沢山ありますが、諦めずに一つずつ解決していこうと思っております。

思い起こせば20年前、日野春に小さなビニールハウスと緑の屋根の小屋を建てて、野菜を収穫しながら、薪で味噌汁を作って、毎週のようにお餅をついて過ごした「春の陽農場」の日々が原風景にあります。笑いで溢れていて、メンバーさんと言う養鶏、畑仕事も、楽しい時間でした。私の中では永遠の時間となっております。その頃と、今も楽しさは変わらずにありますので、よろしくお願いいたします。



理事 岡部 浩之

この度、理事を拝命いたしました、埼玉県秩父市社会福祉法人清心会の岡部と申します。

八ヶ岳名水会と当会の類似している点は、共に「地域に根差した、地域を巻き込んだ実践」であると思っております。

地域とのつながりを大切にし、障がいがある方たちだけでなく、誰もが機嫌よく暮らせる共生社会づくりに邁進されている貴会の取り組みと一緒に学ばせていただきながら、少しでもお役に立てるよう努めさせていただきます。よろしく願います。



理事 光真坊 浩史

引き続き理事に任命されました光真坊浩史と申します。福井県出身の54歳です。

本職は、北海道にある社会福祉法人ゆうゆうに所属し、同法人が指定管理運営する児童発達支援センター「品川区立品川児童学園」で施設長として日々子どもたちと戯れています。



理事 瀧澤 聡

八ヶ岳名水会での私の役割は、①関係法令に則って適切に事業運営できるようサポートすること、②私の専門は療育なので子ども関連事業をサポートすること、③厚生労働省での勤務経験から関係者と円滑に意見交換等できるようサポートすること、④全国の先駆的な取り組みを紹介し提案することと考えています。

利用者の方々が安心・安全、豊かに過ごせるよう、また、八ヶ岳名水会を心から愛している職員の皆さんが意欲を持って働けるよう、環境整備や安定運営の課題に計画的、積極的に取り組んでいきたいと思っております。

引き続き理事を任命いただきました瀧澤です。通常の活動が制限される情勢の中、それぞれの事業所の職員の皆さんが懸命な努力とさらに工夫をされながらご利用者の活動を支えていただいております。この状況下で職員の皆様方が取り組まれているご利用者の意志を尊重する活動ができる環境作りや、職員の皆さんにとって働きやすい組織運営を新体制で取り組んでいきたいと思っております。

八ヶ岳名水会は福祉事業や公益事業を通して地域との信頼を築き、地元の資源も活用する農・福・食を大切にしたい事業を継続してきました。事業を進める中で地域の協力がとても大切と考えています。五年、十年後の地域の未来を地元の方々や職員の皆さんと共に考えられる法人でありたいと考えています。どうぞよろしく願います。



理事 丹羽 彩文

理事を拝命いたしました埼玉県東松山市の社会福祉法人品で理事長をしております丹羽彩文と申します。貴会とは、法人の事業内容が似ていることもあり、隣接県でしお互い切磋琢磨し、障害のある人の生活の質の向上に取り組んでいけるのではないかとワクワクしております。相談支援やホームヘルパーの仕事に長らく携わっております。どうぞ、宜しくお願いいたします。

業規模や職員の人数、地域生活支援を中心に行っている事業内容が似ていることもあり、隣接県でしお互い切磋琢磨し、障害のある人の生活の質の向上に取り組んでいけるのではないかとワクワクしております。相談支援やホームヘルパーの仕事に長らく携わっております。どうぞ、宜しくお願いいたします。



監事 下里 晴朗

こんにちは！本年6月評議員会時まで理事を仰せつかっておりました下里です。

評議員会で承認されましたので今後2年間、監事として皆様のお役に立てればと存じます。

さて、本年度は役員体制の変更という八ヶ岳名水会にとって変革の時期でもあります。私も昨年度社会福祉法人を設立し、大きな変化の中にいます。

変化を楽しみ、時代の流れの先を読む。そして、必要となることを生み出していく。福祉人としての集大成の今後10年は、そんな人生を歩んでいくと考えています。



監事 高村 俊行

このたび社会福祉法人八ヶ岳名水会の監事に就任いたしました高村と申します。これまで理事として法人運営に携わってきましたが、今後は法人運営が適切に行われているかを監督する立場となります。立場は変わりますが、名水会が課題を解決してゆく一助となるようにという思いは変わりません。そして若い世代を中心に組織を活性化させようという新執行部の方針を強く支持しています。職員それぞれが主体性を発揮し、現場で問題解決できる組織づくりに微力ながら尽くしてゆきたいと思っております。



評議員 石垣 悦子

こんにちは！普段は働く人のメンタルヘルスや復職支援、キャリアコンサルティング事業を提供する「コネクト創造社」の代表と、ひきこもりの居場所や社会参画と就労準備をサポートする「一般社団法人リレイト」の代表理事をしています。

「毎日自分らしく」をスローガンに掲げ、舵をとる八ヶ岳名水会はあらゆる面で大転換期を迎えております。地域・利用者・働く人の未来に向け、少しでもお役に立てればと考えております。宜しくお願いいたします。



評議員 今福 南

このたび、評議員に選任されました今福です。今、私達はコロナ禍で、避けたくても避けられない現状に、悩まされ苦しめられています。日でも早く普通の生活に戻れることを祈るばかりです。

その中でも、春の陽に元気に通う息子が、我慢をするという成長を見せてくれたことは親としてとても救いになっています。

今だからこそ、出来る貴重な経験を生かし親として出来ることをもう一度、見つめ直す機会にしたいと思っています。お役に立てるよう、微力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



評議員 輿石 務

私は、四十年あまり教師をしてきました。その初任地が日野春小学校でした。今の建物は二年目に建てられた物です。星の里には、二十五年位前に児童会の担当であった折に、どうきん等を持って伺いました。つい数年前には民生委員として星の里をはじめ八ヶ岳名水会の施設を見学させていただきました。この度、評議員を仰せつかったことは、何かの縁を感じます。どれくらいお役にたてるか不安ですが、宜しく願います。



評議員 駒井 康

評議員再任のお話をいただき、私にお役に立てることがあればと思ひ、評議員の任を受けさせていただきます。私は、平成5年に星の里に開設から職員として利用者さんと共に15年間歩んできました。平成20年峡南地域の強い要望を受け、富士川町に就労支援の事業所を開設し、八ヶ岳名水会の職を離れましたが、離職後は評議員として関わらせていただき法人とは約30年の付き合いになります。

開設当初は50人の入所者と20人の職員でのスタートでしたが、以来30年の経過の中で地域に必要な事業には臆せずに取り組んできた事で、今では多機能事業となり職員数200人を超える大きな法人に変容しました。

小さな船は方向転換など機敏に動けますが、大きな船は曲がるも止まるも機敏には動けません。一度止まると再度動き出すには時間もパワーも必要になります。それだけに見通しをもって計画的な運営が求められます。また、利用をされる本人と職員とその家族の



評議員 中村光輝

生活をも背負っている法人の理事会と評議員会の責務はとても大きいものだと感じています。この6月の評議員会を最後に、長く評議員としてご苦労されてきた経験豊かな先輩の皆様が退任されましたが、新たな評議員さんと共に法人運営の一助になりたいと考えています。

新しい体制のスタートに、一緒にできることを喜びと感じつつ、少しピリツと緊張したのを感じます。今後、4年間よろしく願います。

社会福祉構造改革が進み、利用者本位の仕組みとなつていきます。これまでの職人芸のような一人の職員の支援でなく、マニュアルに沿って誰でもが同じやり方で関われる支援が求められます。これは、社会福祉法人経営にも同様だと思います。計画に基づいて遂行し、結果を出し続ける。そんな変革のスタートです。



評議員 服部 敏寛

この度、社会福祉法人八ヶ岳名水会の評議員に就任しました服部と申します。私は社会福祉法人三富福祉会「サポートセンターハロハロ」という相談支援事業所の管理者をしています。私が法人で地域支援を立ち上げる際、常に参考とさせて頂いていたのが八ヶ岳名水会であり、その頃から沢山の助言、支援をいただき現在に至っています。名水会さんには友人も多数います。今後の山梨県を共に盛り上げていく為にも、微力ながら協力させて頂きますので宜しく願います。



評議員 保坂 智之

この度、社会福祉法人八ヶ岳名水会の評議員に就任いたしました保坂智之と申します。

私は、令和二年三月、三十二年間の公務員生活ピリオドを打ち、現在専業農家として新たな道を歩んでいます。

さて、八ヶ岳名水会とは平成十年代に北杜市に出向していた時、農業と福祉をコラボできないかと試行錯誤しているときに大変お世話になりました。残念ながら、当時は、行政目線で農業や福祉を見ているだけで、本物の農福連携にまで行きつくこ

とができなかったと反省しています。

現在は、一北杜市民として、一農業者として、地域にどっぷり浸かって生活しています。これから評議員として、同じ地域で同じ空の下で生活する障害者の皆さんを地域ぐるみで応援できるように尽力してまいりたいと思います。そのためには、八ヶ岳名水会の更なる発展が必要不可欠であると強く思うところがあります。

新しい職員仲間入りです!!



今年度より、八ヶ岳名水会でお世話になります。斉藤広隼です。

水会の仕事は初めてで不安や分からないことも多数ありますが、先輩方のご指導と利用者の方々の笑顔に助けられ楽しく仕事が出来ています。

趣味はランニングで、学生時代は陸上競技をやっていたため体力には少し自信があります。持ち前の体力を生かして頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

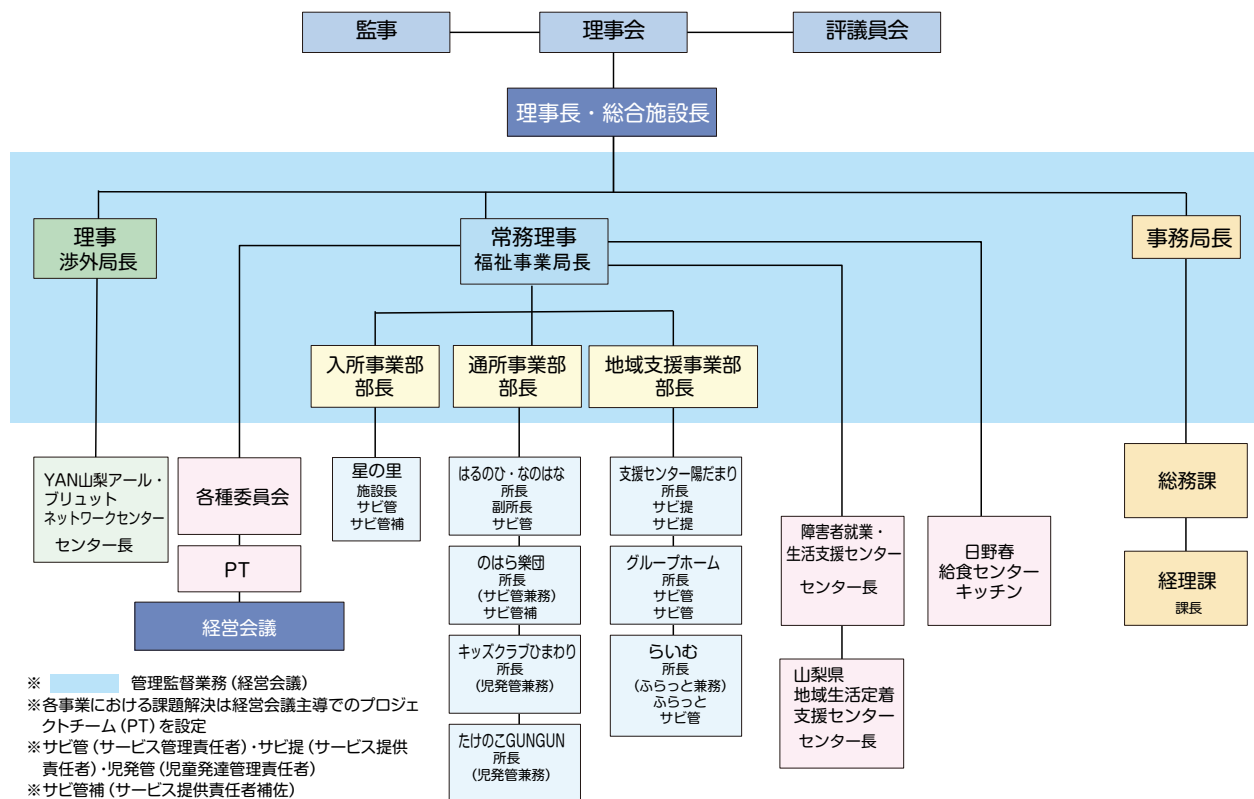


今年度から新卒で八ヶ岳名水会の一員として参加させていただきます。松澤玲生です。

系の大学で学んだことを最大限活かして、福祉的な視点を持つて日々精進していききたいと思っています。

また、とにかく人と話すことや話を聞くことが大好きなので日々のかかわりの中で沢山コミュニケーションをとり、利用者様と自分自身が互いに楽しく毎日過ごせることを目標に頑張ります！

令和3年度 ハケ岳名水会組織図



ありがとうございました 赤い羽根共同募金 助成金



防災・災害用発電機

ケアハウス大坊
はるのひなのはな利用者
三沢二郎様 86歳
令和3年5月10日 逝去

ケアハウスランタン利用者
清水志江様 83歳
令和3年6月3日 逝去

訃報

題字提供者
長田和也さん(理事長)

令和2年度計算書

		(単位:円)		
	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	就労支援事業収入	32,733,000	32,194,960	△ 538,040
	障害福祉サービス等事業収入	873,577,000	875,680,962	△ 2,103,962
	経常経費寄附金収入	713,000	1,711,483	△ 998,483
	受取利息配当金収入	3,000	1,901	△ 1,099
	その他の収入	9,195,000	8,857,600	△ 337,400
	事業活動収入計(1)	916,221,000	918,446,906	△ 2,225,906
	支出			
	人件費支出	649,562,000	651,635,404	△ 2,073,404
	事業費支出	131,127,000	133,399,221	△ 2,272,221
事業活動資金収支差額	事務費支出	104,167,000	109,867,116	△ 5,700,116
	就労支援事業支出	33,127,000	32,194,960	△ 932,040
	支払利息支出	96,000	93,906	△ 2,094
	その他の支出	288,000	278,197	△ 9,803
	事業活動支出計(2)	918,367,000	927,468,804	△ 9,101,804
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	△ 2,146,000	△ 9,021,898	△ 6,875,898
施設整備等収入	収入			
	施設整備等補助金収入	1,682,000	1,679,409	△ 2,591
	施設整備等収入計(4)	1,682,000	1,679,409	△ 2,591
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	6,330,000	6,326,000	△ 4,000
施設整備等支出	固定資産取得支出	38,199,000	31,640,067	△ 6,558,933
	施設整備等支出計(5)	44,529,000	37,966,067	△ 6,562,933
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 42,847,000	△ 36,286,658	△ 6,560,342
その他の活動による収支	収入			
	長期運営資金借入金収入	60,000,000	60,000,000	0
	拠点区分間繰入金収入	72,584,000	0	△ 72,584,000
	その他の活動による収入	35,000	345,000	△ 310,000
	その他の活動収入計(7)	132,619,000	60,345,000	△ 72,274,000
	支出			
	積立資産支出	3,873,000	5,112,900	△ 1,239,900
	拠点区分間繰入金支出	72,584,000	0	△ 72,584,000
	その他の活動による支出	248,000	248,000	0
	その他の活動支出計(8)	76,705,000	5,360,900	△ 71,344,100
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	55,914,000	54,984,100	△ 929,900
当期資金収支差額合計	予備費支出(10)	0	0	0
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	10,921,000	9,675,544	△ 1,245,456
	前期未支払資金残高(12)	0	259,971,640	△ 259,971,640
当期末支払資金残高(11) + (12)		10,921,000	269,647,184	△ 258,726,184